

報道関係各位

2020年12月7日

新収の大和古寺の古瓦 30 点が勢ぞろい
帝塚山大学附属博物館 第35回特別展示 開催中
「古瓦との出会い ～大和古寺編～」
12月26日(土)まで

帝塚山大学附属博物館(館長:清水昭博 奈良市帝塚山7-1-1)では、**12月26日(土)まで、第35回特別展示「古瓦との出会い ～大和古寺編～」を開催**しています。

本学附属博物館は、奈良にはじまる日本の瓦の歴史や文化を研究し、展示や教育に活用するために古瓦の収集に努めており、日・中・韓の古代瓦の収蔵数は約7,850点(2020年5月1日現在)を誇ります。

この特別展示には、**新たに収蔵した大和の古寺に**

ゆかりの瓦を出展。法起寺 素弁蓮華文軒丸瓦(飛鳥時代)、山村廃寺 単弁蓮華分軒丸瓦(飛鳥時代)、大宮大寺 複弁蓮華文軒丸瓦(飛鳥時代)など、個性ある新収の古瓦を30点そろえました。古寺出土の瓦の変遷や文様の変化を飛鳥時代からたどることで、そこから明らかになる失われた古寺の歴史を概観いただきます。



法起寺 素弁蓮華文軒丸瓦(飛鳥時代)(帝塚山大学蔵)

第35回特別展示 「古瓦との出会い～大和古寺編～」

【展示／開催期間】 ～2020年12月26日(土)
 午前10時～12時/午後1時～4時 事前予約制(見学は左記時間のうち1時間)
 見学希望の3日前までに電話またはメールでお申込みください。

【休館日】 日曜 **【入館料】** 無料

【帝塚山大学附属博物館】 TEL:0742-48-9700 FAX:0742-48-8783

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

※本展示のちらしを同送いたしますので、ご参照ください。

取材に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
 Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp